

# (旧)鳩山幼稚園敷地が 公共駐車場に



取り壊し前の(旧)鳩山幼稚園

## 第4回定例会

平成26年第4回定例会が、11月28日から12月8日まで11日間にわたり開催されました。

町長提出議案は、条例の制定に関するもの6件、平成26年度一般会計並びに特別会計等の補正予算に関するもの6件、教育委員会委員の任命に関するもの1件、工事請負契約の変更契約に関するもの1件の14議案で、全議案とも可決・同意されました。

議員提出議案が3件提出され、議員報酬等の条例改正は可決、議員定数条例改正は否決、再生可能エネルギーに関する意見書は可決されました。

### 一般職員の給与に関する条例の改正

人事院勧告等を踏まえた7年ぶりの改正です。勤労手当を0.15月分(再任用職員は0.05月分)引き上げます。

給料は若年層に重点を置きながら0.3%引き上げます。

### 町長及び副町長、教育委員会教育長の給与等に関する条例の改正

一般職員の給与に関する条例の一部改正に合わせ、期末手当等の率を0.15月分引き上げます。

### 一般会計補正予算

2037万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ5億9464万円とするもの。

**問** 重度心身障害者の医療費が675万円増えているが、理由は何か。

**答** 対象となる重度心身障がい者が、年々増えている。医療機関にかかっている請求件数が、昨年よりも月平均で75件ぐらい多い。

**問** 後期高齢者医療の関係で、広域連合へ負担金を1127万円追加しているが、高齢者医療費の状況はどうか。

**答** 当初予算は1億3700万円。約1ヶ月分にあたる不足分を追加する。

25年度末の後期高齢者の被保険者割合は、13%。24年から25年にかけて66人増加している。今後、毎年100人台の増になると予測しており、負担金は増えていく。

**問** ニュータウン旧下水処理施設樹木伐採剪定業務委託料108万円は、太陽光発電設置工事の際に一緒にできなかったのか。

**答** 場内もあるが、ほとんどは場外の民有地。了解を得たので、南側の高木を剪定する。



## 意見書を国へ提出しました

### 再生可能エネルギー利用を促進するための積極的な対策を求める意見書

提出者：野田  
賛成者：根岸、小峰

(略) ひとたび事故が起きれば、多くの人々の日常の暮らしを奪い、広域に放射能汚染をもたらす原発を再稼働するのではなく、再生可能エネルギーを積極的に導入し、エネルギーをシフトしていくことが国民の願いである。国が策定した『エネルギー基本計画』でも「再生可能エネルギーについて2013年から3年程度、導入を最大限加速していき、その後も積極的に推進していく」となっている。

(略) 送電網の能力不足などの理由をあげ、電力会社が固定価格買い取り制度に基づく再生可能エネルギーの買い取りを中断すると発表した。これでは基本計画に盛り込まれている内容に反し、国と電力会社の姿勢が疑われる。

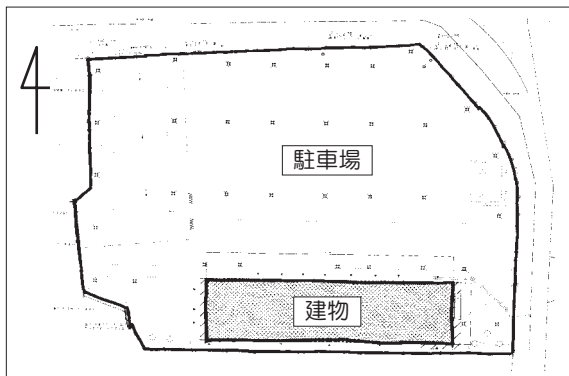
再生可能エネルギーの導入を最大限加速し、積極的に推進するという国として明確な姿勢を堅持し、自然エネルギー事業の安定拡大が図れるように、インフラ整備など様々な角度からの環境整備を行い、より積極的に施策を展開されるよう強く要望する。

平成26年12月8日

#### <賛成討論>

九州電力川内原発の再稼働を急ぐ理由は、電力量の不足で国民の暮らし、生活が困難になることでもなく、家庭の電気料金にはね返るからでもない。原発を輸出したいからである。

今、国民は、国の政策転換、即時原発ゼロを求めている。(根岸)



#### 主な工事内容

- 既存建物撤去
- 軽量鉄骨造2階建  
陶芸室、倉庫、トイレ、会議室  
庁用バス・幼稚園バス車庫、水道倉庫
- 駐車場
- 立木伐採

## 議員報酬等に

### 関する条例の改正

人事院勧告の趣旨を尊重し、期末手当の支給割合を年間0.15月分引き上げられるもの。

ただし今期議員は、町の厳しい財政状況に鑑み、任期中は改正前の支給割合を継続します。

#### <反対討論>

人事院勧告に伴って報酬を上下させるのは観点が違う。改選後も引き上げについては待つべき。議会改革の課題として検討しよう。(根岸)

## 地域包括支援センターの事業の運営

### 及び職員に関する基準を定める条例

職員について「準ずるもの」の範囲が規定されているが、資格がなくとも良いのか。

保健師、社会福祉士、主任介護支援専門員が必ずいなくてはならない。補佐する役目で、「準ずる人」も採用できる。

#### <反対討論>

介護職につく人の報酬や賃金が上がらないのが問題である。(根岸)

## 国民健康保険条例の改正(課税限度額の引上げ)

国民健康保険が年々逼迫の度を増しているため、課税限度額が引き上げられます。

この課税限度額を超える世帯はどのくらいか。2002世帯のうち48世帯、1.7%。

#### <反対討論>

限度額以上の世帯が5%を超える状況なら引き上げてもらえないのが現状では反対。(根岸)

## 国民健康保険特別会計補正予算

7260万円を追加し、歳入歳出予算の総額をそれぞれ18億9783万円とするもの。

保険給付費について、前年と比較してどのような傾向か。

療養給付費の一般分は、これまで少なかったが、10月の支払い分から一気に増えた。現段階では昨年度と同程度で推移するかと見込んでいる。

## (旧)鳩山幼稚園公共駐車場等整備工事の変更契約の締結

11月臨時会で承認された契約に変更が生じました。

1188万円の増加で、請負金額は1億752万円となります。

駐車場部分が碎石舗装からアスファルト舗装に変更。メッシュフェンスとU字型側溝の設置工事を追加し、すべての立木を伐採します。

## 第4回臨時会

11月4日

(旧)鳩山幼稚園公共駐車場等整備工事の請負契約の締結

国の地域の元氣臨時交付金を活用して、施設を解体撤去し、敷地の再活用を図ります。

地域の元氣臨時交付金を活用する事業で、今年度中に完了する必要がある、工事の設計と施工を今年度に行います。



# 行財政改革?!

# 議会改革?!

## 議員定数削減が否決

### 議員定数条例の一部を改正する条例

提出者 森  
賛成者 小川、松浪

#### 提案趣旨

行財政改革並びに議会改革の一層の推進を図る観点から議員定数「13人」を「11人」に改めるもの。

#### 経過

11月20日開催の議会運営委員会において

「定数削減は、議会改革の一環であり、議会のあり方全体から時間をかけた検討が必要である」

「被選挙人に対して周知期間が少なく、選挙管理委員会書記長の『できるだけ周知期間は長い方が良い』との発言もあった」  
「12月議会までに時間的余裕もなく、唐突に発議するのは好ましくない」と全員一致で判断されました。

議員定数の12分の1の賛成があれば議員提出できますので、提出されました。

#### 質疑

※以下の答弁者は森議員

#### 民意の反映は

**問** 定数削減すれば民意を反映する機会が減るのではないか。代替案は。

**答** 少数精鋭により、一層の住民とのかかわりを持ち、民意が反映できるよう努力する。

#### 報酬削減の検討は

**問** 人件費総額を減らすなら、報酬額を下げるなど考えなかったのか。

**答** 報酬を下げれば実力のある若い方が名乗りをあげづらくなる。

**問** 議員報酬の削減、抑制あるいは政務活動費の廃止など、議会費削減に一貫して反対しているが。

**答** 報酬は、今でも特別高いとは思っていない。報酬、政務活動費等は削らず、人員で調整したい。

#### 議会改革とは

**問** 何が議会改革なのか。  
**答** 少数精鋭にしたい。しっかりした審議が

できるようにすること。良質な情報を提供し、住民の方々に議会や町の政治に関心を持ってもらうこと。

それは議員個々の自覚と力量に裏打ちされるもので議員全員が話し合い、勉強する中で、互いに啓発し向上していくことと進めてきた。その手続が一切省かれている。

**問** 議員が少ないと議論が貧弱になり、機能しない。定数削減が議会の質向上にどのように寄与するのか。

**答** より多くの人の判断が当選議員に集まる。議員一人あたりの人口は、毛呂山町の半分、越生町とは同程度。議員が減少しても、皆さんの意見は反映できる。

**問** 住民の人口割で議員が何人というのは、合理的ではない。議員活動への不満が高まれば、定数削減の圧力になるのではないか。

できるようにすること。良質な情報を提供し、住民の方々に議会や町の政治に関心を持ってもらうこと。

**答** 「減らしたほうが良い」という住民の意見に私もうなずけるところがある。

#### 周知期間は

**問** 被選挙権を持つ方々の機会均等を図る上で、周知期間不足について、いかがお考えか。

**答** これから議員活動を始めようと考える人にとって、周知期間の長短は余り関係ない。

#### 唐突ではないか

**問** 話し合う時間が十分にあつたにも関わらず、問題提起しなかった理由は。

**答** 思いはあつたが、皆さんの前に訴えるのは時期が遅れたかもしれない。

#### 議員定数の推移

年	定数	人口
平成 3	22人	1万6956人
平成 7	20人	1万8011人
平成11	18人	1万7344人
平成15	16人	1万6751人
平成19	13人	1万6134人
平成26	13人	1万4643人

#### 〈反対討論〉

前回の定数削減は、およそ1年近くかけて議論を重ねた。町の財政を考えるなら報酬減額も含めて時間をかけ、議論するのが必然的なテーマである。(石井)

議員の役割は、民意を反映すること、そして行政エックと政策提案。定数削減で、この3つの力が抑えられたり、少数意見の切り捨てになる。(根岸)

身を切る改革では定数削減も一つの手法だが、町の財政を考えるならば定数削減のみならず報酬削減、政務活動費廃止等一体として検討すべきであり、不十分な提案である。(日坂)

会議体は成り立つのが、広く民意を取り入れることができるのかなど、議員の間で議論・検討すべきことがたくさんある。周知期間も短い。(中山)

### ちょっとだけコラム

- 議員定数の根拠はない。
  - 討議できる人数は6～10人。本会議中心主義の議会は15人程度。委員会中心主義の議会は6～10人×常任委員会数。
- 「地方議会改革100の実践ポイント」より  
江藤俊昭 著

議会の責務を果たすためには、単に定数削減することだけでなく、町民の皆さんと共に、議会の活性化についてさまざまな角度から検討することが必要。  
(野田)

政策提案が大事。政策提案をするぐらい議員が勉強していれば、議員が多いなどという声は出てこない。  
(小峰)

答弁を聞いて、この議案は行財政改革の推進の意図に出たものではない。かつ議会改革の推進を目指すものでもないということが明瞭になった。  
(松田)



**山口尚人氏**  
教育委員会委員の任期満了に伴い、山口尚人氏（松ヶ丘在住）の再任が同意されました。

2人削減することにより、年間700万円の経費削減が見込まれる。財源不足が深刻化している中、まず、議員自ら身を切る改革が必要。  
(小川)

人口が減り続け、国も地方も財政が非常に厳しい。行財政改革は議員みずから行うべきもの。町民の声に耳を傾ければ議員定数を削減すべき。  
(松浪)

### 〈賛成討論〉

## 議案の審議結果

○は賛成 ●は反対 議は議長

議案	議員氏名											審議結果		
	田中種夫	松浪健一郎	日坂和久	森利夫	野田小百合	小川唯一	石井計次	小峰文夫	松田隆夫	根岸富一郎	中山明美		小鷹房義	
臨時4回 町長提出 工事請負契約の締結((旧)鳩山幼稚園公共駐車場等整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
第4回 町長提出 定例会	一般職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	町長及び副町長の給与等に関する条例及び教育委員会教育長の給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成26年度一般会計補正予算(第6号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成26年度毛呂山・越生都市計画事業今宿東土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成26年度介護保険特別会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成26年度水道事業会計補正予算(第2号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	地域包括支援センターの事業の運営及び職員に関する基準を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
	指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	国民健康保険税条例等の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決	
	国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成26年度国民健康保険特別会計補正予算(第3号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	平成26年度浄化槽設置管理事業特別会計補正予算(第1号)の議定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決	
	教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	同意	
工事請負契約の変更契約の締結((旧)鳩山幼稚園公共駐車場等整備工事)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決		
議員提出	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	○	議	原案可決
	議員派遣について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	議	原案可決
	議会議員定数条例の一部を改正する条例の制定	●	○	●	○	●	○	●	●	●	●	○	議	否決
	再生可能エネルギー利用を促進するための積極的な対策を求める意見書	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	●	議	原案可決

※読みやすくするため、議案件名を一部省略しています。